中之口東小学校 CS 通信

キラにこ・東っ子通信

NO. 2　令和8年10月吉日

中之口東小学校　ＣＳ事務局

第２回　学校運営協議会が開催されました

９月３日（水）に、第２回学校運営協議会が行われました。今回は、前期学校評価の進捗状況の報告、学習参観、学校課題解決に向けた取組の進捗状況の報告、そして、「あいさつ」について空っ子委員の皆さんとの意見交換が行われました。

学習の様子を参観して

５限の学習を参観しました。その様子や感想です。

１年　「算数」



先生のお話をしっかりと聞き、落ち着いて学習に集中していました。

２年　「図画工作」



様々な材料を活用し、楽しみながら作品作りに取り組んでいました。

３年「国語（読書）」



図書室のきまりを守り、じっくりと読書に親しんでいました。

４年　「学活」



生活に役立つ「栄養」についてよく考え、関心をもって取り組んでいました。

５年　「音楽」



教室でも、タブレットを使うと音楽の学習ができることに衝撃を受けました。

６年　「理科」



「てこ」の仕組みについて、実験しながら友達と考えを伝え合っていました。



後期は~学校からの報告~



《学校評価》

「学力と学習意欲を高める」ために

○職員研修で、協働的な学びを取り入れた学習を公開する。

○公開授業の検討、参観、協議を通して、研究主題に迫る授業づくりを目指す。

「他者や社会と適切な関係をつくる力を付ける」ために

○空っ子委員会が取り組んでいる「あいさつ運動」を学級でも取り組み、紹介し合う。

○協働的に体を動かす機会を増やす。

・学級で様々な遊びを紹介し合う。

・異学年で合同体育を行う機会をつくる。

《学校課題解決に向けた取組》

「学力向上の取組（金次郎塾）」について

○2、3年生の参加者が多いので、ボランティアの人数を確保するなど、体制を整えてから、1年生を募集する。

○一人一人が集中して取り組むことができるように、実施方法を改善する。

「ボランティアの固定化・高齢化」について

○一家庭一ボランティアを呼び掛ける。

○募集方法を工夫する。



空っ子委員のみなさんと意見交換！



CS委員と6名の空っ子委員（5年　大矢結仁さん、岡　大翔さん、吉岡大貴さん、6年　五十嵐奈々さん、大川　庵さん、齊藤璃紀さん）が2グループに分かれて、あいさつの様子を伝え合い、もっと気持ちのよいあいさつを交わし合うにはどうしたらいいかについて話し合いました。その一部をまとめて紹介します。

テーマ：気持ちのよいあいさつを交わし合うには

どのような現状ですか？

☆あいさつ運動では、恥ずかしがったり、おしゃべりをしていたりして、空っ子委員まであいさつが届かないことが多くあります。

☆登校班の班長や高学年があいさつをすると、他の学年の子たちも次々と元気にあいさつをする様子が見られます。

□セーフティスタッフさんには、あいさつをしている姿が多くみられますね。

□朝のあいさつ以外では、場に応じたあいさつをしないことが多いですね。

私たちが取り組めそうなことは？

☆あいさつについて、空っ子委員の考えを放送でみんなに伝えてみよう。

☆あいさつ運動では、空っ子委員は曜日分担するなど、人数を減らしたほうがよいかな。

□登校や下校時、可能な地域の皆さんは、家の前に出て、声かけをしてあげるといいですね。

□家庭や地域でも、場に応じたあいさつを交わし合うことで、あいさつを習慣化できそうですね。

☆空っ子委員　　□CS委員

今回の意見交換で出された「取り組めそうなこと」を実践し、なお一層、気持ちのよい元気なあいさつが交わし合える学校や地域になるといいですね。